



森下仁丹

報道関係各位

News Letter

2018年2月11日

森下仁丹株式会社

2月11日《仁丹の日》で森下仁丹は創業125周年

老舗企業が投げかけた「人生100年時代」の「働き方改革」
中高年の採用「第四新卒採用」が倍率220倍、72歳の応募も！
～実際に10名を採用し、弊社各部署で活躍しています～

2月11日は、森下仁丹の創業日と、弊社の代表的ロングセラー商品「仁丹」が発売された日であることにちなんで、2008年に「仁丹の日」に制定されました(日本記念日協会登録済)。1893年(明治26年)に創業し、今年で125年目を迎える森下仁丹は、常に斬新な発想で企業改革を続けてきました。昨年、新たに取り組んだ「第四新卒採用」もその一つであり、40～50代を中心とした人材を採用するという「人生100年時代」の「中高年の働き方改革」の取り組みとして、「第四新卒」の用語とともに大きな話題となり、実際に10名を採用し弊社各部署で活躍しています。

「第四新卒採用」の条件は“やる気のある人”！仕事に対する情熱があれば年齢・経験は不問

主に40～50代の中高年を対象としたのは、キャリアを積んだ優れた人材を望んでいたことはもちろん、「人生100年時代」を迎えるにあたり、定年延長や再雇用などシニア世代の働き方が多様化していく中で、年齢に関係なく、フレッシュな気持ちをもってチャレンジし、社会や会社を改革してほしいとの想いがあったからです。そこで、新卒、第二新卒、第三新卒(大学院博士卒者で未就労者の採用)につづく、「第四新卒」という用語を新たに掲げました。

社長自身も転職組の「第四新卒」！新しい目で会社に「変革」を

現在の代表取締役社長である駒村純一も、異業種からの転職者でした。駒村が入社した2003年当時、森下仁丹は主力商品『仁丹』の売り上げが下がったにも関わらず、老舗企業ならではの保守的な空気を変革することができず、30億円の赤字をかかえる危機的状況にありました。

駒村は、ロングセラー商品「仁丹」の研究・開発で培った“生きたまま微生物を包み込むことができる”「シームレスカプセル」の技術を“宝”と考え、食品以外の産業・工業へ応用展開するという当時、生え抜き社員では考えもつかなかった大胆な施策を打ち出しました。

この取り組みにより、弊社は老舗企業が陥りがちな保守性を打破し起死回生を果たしました。「第四新卒採用」は、この事例と同様に、「人生100年時代」において、年齢や経験に関係なく、フレッシュな気持ちをもってチャレンジし、新たな発想で改革の起爆剤になってほしいという想いで、社会に投げかけ年齢・経験不問で募集をしました。



採用サイトのモデルは、自身も転職者の駒村純一

倍率220倍と想像以上の反響！最高齢72歳の応募も！実際に10名を採用！

「第四新卒採用」は予想以上の反響があり、募集開始後、全国から約2200人の方から応募がありました。厳選なる審査の結果、10人を新たな仲間として迎えました。「IT企業から転職した40代」、「定年まで医薬品メーカーで勤めたあと第2の人生を森下仁丹にかけた」という方など、男性9人女性1人がいま新たなステージで活躍しています。

「第四新卒」商標出願しました。中高年の流動化の一助に。

この度森下仁丹では、「第四新卒」の商標出願を致しました。「中高年の採用を行いたいのですが、第四新卒と打ち出してもいいですか」というお問合せも多々いただいております。今後「第四新卒」という言葉が、中高年の流動化の一助になればと考えております。

【リリースについてのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 広報担当 担当:磯部・安田 TEL:06-6761-1134 FAX:06-6761-8108
共同PR株式会社 第六業務局 担当:長尾・広岡 TEL:03-3571-5236 FAX:03-3574-9364

【お客様からのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 TEL:0120-181-109

